さんさんだより

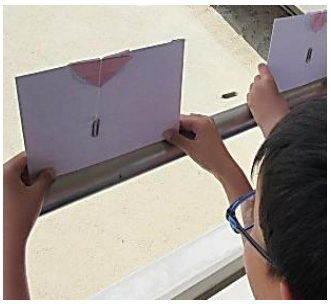
兵庫小学校
算数　少人数ＴＴ

令和元年年７月　２日（第１号）

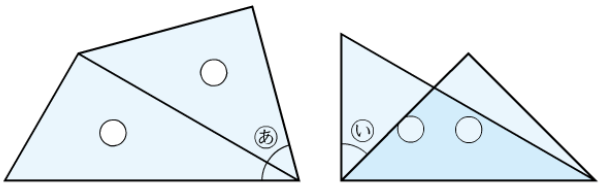
今年度は、昨年度までとは違い少人数 TT 担当が減ったために担当が、全学年に入ることができなくなりました。少ない人数ですが、学級担任と協力して、算数の指導を行っていきます。１年間どうぞよろしくお願いします。

今年度も兵庫小学校は、「自ら考え、進んで表現する子ども」をめざしています。そのため、授業では、自分の考えを、図、式、言葉で、分りやすくノートに書いたり、話し合い活動を通して、友達の考えとの類似点や相違点を見付けたりしていきます。子どもたちが、よりよい考えを探求し、友達のよさをより多く発見できるように支援していきます。このお便りでは、算数の時間の児童の様子をお知らせしていきます。

（４年生）　４年生は、「角度」について学習しました。これまで、２つの辺がつくる形を「角」として学習してきましたが、今回、新たに、回転する量の「角度」として、角の大きさをとらえました。辺の開きを理解させるために、２枚の円を重ねて回転させながら角をつくりました。また、三角定規を組み合わせていろいろな角度をつくりました。三角定規の３つの角度はしっかり覚えるように指導しました。これらの活動は、垂直と平行、四角形の特徴の理解にもつながっています。単元の終わりには、全円分度器や坂道分度器を作り坂道の傾きを測ってみました。この単元で子どもたちがつまずいていた問題は下記のような問題です。分度器を使わず計算で求めます。

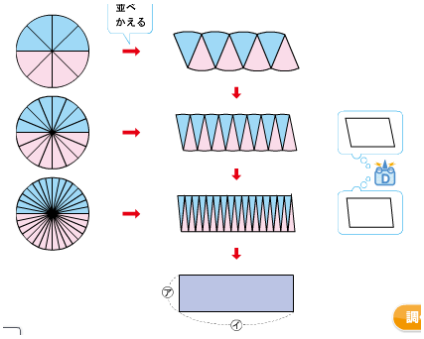


3　１組の三角じょうぎを組み合わせてできる，㋐，㋑の角度は何度ですか。



（６年生）

「円の面積」の学習では、どのようにしたら面積を求められるかを５年生で平行四辺形や三角形、台形の面積の求めた学習を思い出して、知っている形に変えることで公式にたどり着きました。円の面積=半径×半径×円周率と覚えています。時間が経つとどうしてその公式ができたのか忘れていました。公式は大事ですがどのようにしてその公式が考えられたのかも理解していてほしいと思います。



親子でチャレンジ問題

０．１.２.３．４.５．６.の７つの数字を１つずつ下の〇に入れて式を完成させましょう。

〇×〇=〇〇=〇〇÷〇答えは兵庫小ホームページの「さんさんだより」１号を見てください。３×4=12=60÷5